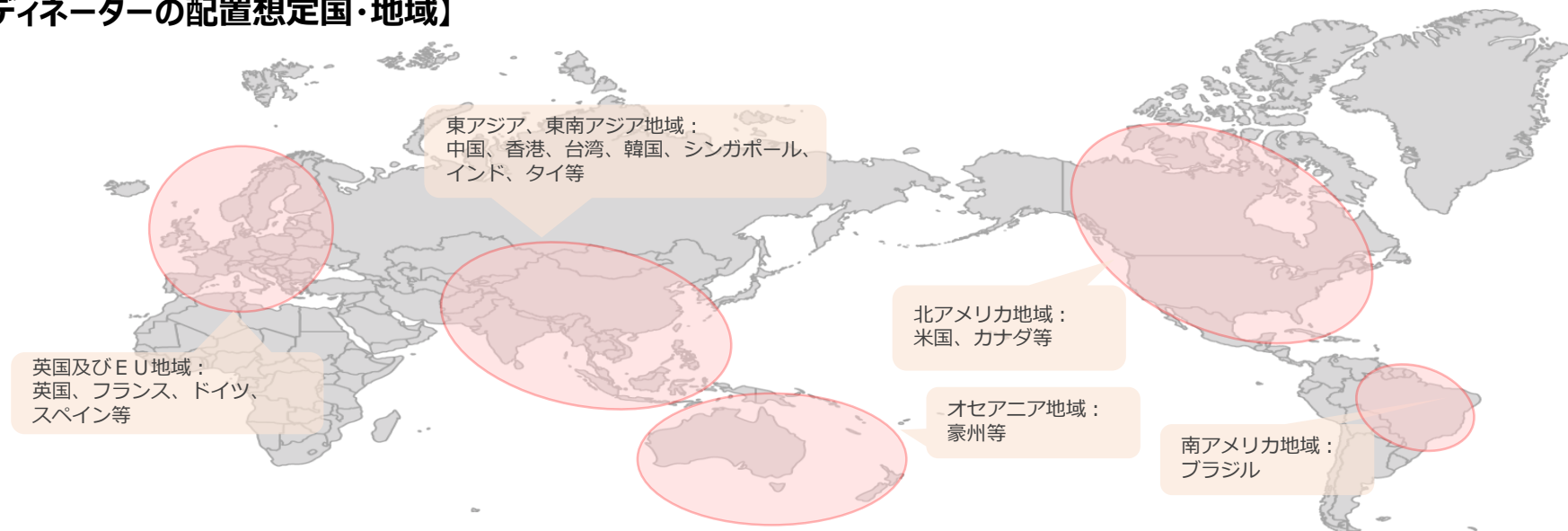


令和6年度 酒類輸出コーディネーター事業

海外における日本産酒類の販路拡大を支援するため、様々な国・地域に配置した「酒類輸出コーディネーター」が、商談会などの業務を企画・実施することにより、日本産酒類の更なる輸出促進を図ります。

【コーディネーターの配置想定国・地域】



【コーディネーターの主な業務内容】

ビジネスマッチング（商談会）			その他
海外現地対面型	オンライン型	海外現地レストラン関係者向け	情報発信（セミナー）
日本の酒類事業者と海外現地バイヤーとの商談会を、海外現地において実施（見本市等出展支援を含む）。	日本の酒類事業者と海外現地インポーター等との商談会を、オンラインミーティングツールを活用して実施。	海外現地レストラン等関係者（バーやパブを含む飲食店全般）向けに、日本産酒類に関する理解・取扱いに有益な情報を提供しつつ、現地酒類流通事業者との商談会を実施。	海外現地販路開拓のための有益な情報を日本国内向けに発信（セミナー動画）。また、海外現地においても日本産酒類に関するセミナーを実施。